

近畿部で、毎年続けているCO2しらべです。大阪友の会 生活部

近畿部 2010年 CO₂排出量調べアンケート

方面 _____ 最寄 氏名(_____)

◎近畿部の提案から

① 家計簿の数量欄に記入していますか

1.はい 2.いいえ

×はいの人は、記入している費目を○で囲んで下さい

1.主食費 2.調味料費 3.光熱費 4.住居家具費
5.衣服費 6.保健衛生費 7.職業費
8.その他の費目(_____)
*数量を記入することで、生活が変わりましたか
それはどんなことですか

② ガソリンの使用量を把握し、その使用量が減りましたか

ア. ガソリンの使用量を把握しましたか

1.家族皆の使用量がわかる
2.家族の一部の使用量がわかる
3.わからない
4.車・車種なし

イ. ガソリンの使用量が減りましたか

1.はい 2.いいえ 3.わからない

③ CO₂削減について

* 家族と共に新しく励んだことがありますか

* 今年自分自身で新しく励んだことや工夫したことは何ですか

◎C 環境チェック 『11時までに寝る』の項目はどうでしたか

2と3の人は11時以降何をしていたか
該当するものを○で囲んでください(複数可)

1.家事(どんな家事? _____)
2.テレビ 3.家族の掃りを待つ
4.パソコン 5.友の会のこと
6.その他(趣味など _____)

各地の友の会 提出締切 月 _____ 日 _____

A 生活状況		B CO ₂ 排出量		C 環境チェック	
数字で答えてください		使用していないものは斜線を引いてください 計算は小数第2位を四捨五入、第1位迄を記入		1..2/3以上できている 2..1/3位できている 3..ほとんど出来ていない 4..該当なし 5..無洗米	
提出番号		年間使用量	年間排出量kg	励んでいますか(1-5の番号を記入)	1-5
会員年代		電気 (係数 0.34)	kwh	1.11時までに寝る	
同居人数(本人も含める)		オール電化 (係数 0.34)	kwh	2.照明器具のつけっぱなしをしない	
1.一戸建て		ガス (係数 23)	m ³	3.使わない電気器具のプラグを抜く	
2.集合住宅		プロパンガス (係数 65)	m ³	4.冷暖房は適切な温度に(冷房28℃、暖房19℃)	
1.水洗		灯油 (係数 25)	ℓ	5.冷蔵庫に物を入れすぎない	
2.浄化槽		水道 (係数 0.36)	m ³	6.テレビは見たい番組を選んで見る(テレビなしは4)	
3.流し取り		A水道までの排出量合計		7.保温調理をする(鍋料理や保温鍋を利用)	
井戸水		1ヵ月平均 A/12		8.風呂に入浴する(一人暮らしの人..4)	
1.有 2.無		* ガソリン (係数 23)	ℓ	9.風呂の残り湯を利用する	
自動車台数(無は0)		* 軽油 (係数 262)	ℓ	10.水はサイホウの太さで出し、こまめに止める	
内ハワソコカ一台数(無は0)		B軽油までの排出量合計		11.食器の汚れは拭き取ってから洗う	
単車台数(無は0)		C10年の1ヵ月平均 B/12		12.食器洗いに石けんを使う(洗剤類使わない人..4)	
電動自転車台数(無は0)		D09年の1ヵ月平均		13.石けんや洗剤を計って使う	
省エネ設備:以下のものがあれば 該当する番号を記入して下さい		E削減率(D-C) 削減率(削減できたときはプラスの数値になる) (E±D×100) %		14.米のとぎ汁を流さない工夫をする (無洗米を使用している人..5)	
0.無し				15.公共の乗り物や自転車を利用する	
1.太陽光発電				16.駐停車時のエンジンかけない(無しの人..4)	
2.太陽熱温水器				17.食料は最後まで使い切る	
3.エコキュート				18.生ごみはめらさない(ケトル・レンジを併用している人..4)	
4.エコジョーズ				19.生ごみは土に戻す工夫をする	
5.エコウィル				20.マイバッグを使う	
6.雨水タンク				21.旬の食材を買っている	
7.二重ガラス				22.近い産地の食材を買っている	
8.その他				23.再生紙を使う(フロッピーディスク・CD・DVD・紙類など)	
何ですか(_____)					
オール電化 (ガス消費量は除く。灯油は可)					
1.有 2.無					

この1年の間に、CO₂排出量に影響すると思われる変化があった場合は、詳細を書いてください
例:同居人数の変化、長期入院、漏れ、引越、省エネ器具への買い替えなど

方面	12月末 会員数 (人)	提出数 (人)	提出率 (%)	集計数 (人)	集計率 (%)	削減量 記入者数 (人)	記入者 の割合 (%)
住吉	96	84	87.5	49	51.0	39	40.6
和泉	72	52	72.2	43	59.7	30	41.7
泉北	54	41	75.9	35	64.8	25	46.3
金剛長	61	45	73.8	35	57.4	23	37.7
古市	77	54	70.1	45	58.4	31	40.3
泉南	39	31	79.5	23	59.0	16	41.0
八尾	33	31	93.9	26	78.8	24	72.7
中央	97	75	77.3	58	59.8	33	34.0
京阪	58	52	89.7	42	72.4	37	63.8
学研都	73	53	72.6	47	64.4	37	50.7
北摂	74	67	90.5	55	74.3	46	62.2
高槻	92	71	77.2	61	66.3	49	53.3
その他	27	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	853	656	76.9	519	60.8	390	45.7
2009年	884	658	74.4	521	58.9		

大阪全体の削減率 % -1.0

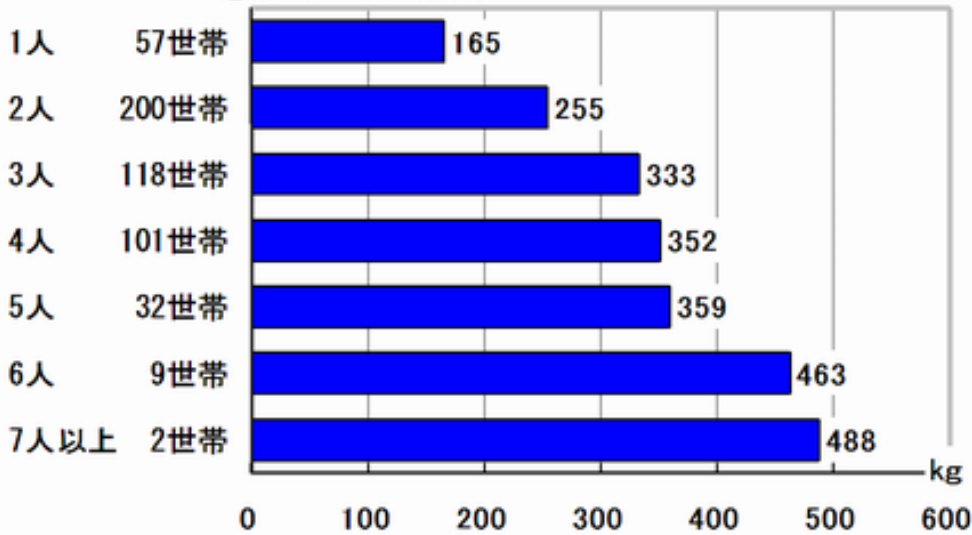
提出状況、今年は、この表の通りです。左からブルーは提出数、提出率、黄色は、CO₂ 排出量まで記入できた人、集計数、その割合、それから、ピンクのところです。今回は昨年のCO₂ 排出量と比べた、削減率まで、計算できている方も、方面別に出してみました。昨年よりやや提出率、集計率が上がっています。八尾、北摂、京阪方面が、提出率、集計率ともに、高いです。

昨年と比べて、排出量が増えているか、減っているのか、削減

率の提出のある会員全体でまとめてみました。そうすると、大阪友の会全体で削減率がマイナス1%、即ち、1%増えています。継続して取り組むことにより減少すべきところ、そうはなっていません。ただ、去年は記録的な猛暑でした。家族人数の変化によって、増減がある排出量ですが、猛暑の中、工夫して過ごされた会員が多かったのだと、感じます。

同居人数別平均CO2排出量(1ヵ月当たり)

電気～ガソリン・軽油まで



これは、同居人数別 CO2 排出量、1ヶ月当たりの排出量の表です。同居人数の同じ世帯の中で平均を出し、その値を比べました。上から1人の世帯、2人、3人と続きます。家族人数が増えれば、平均の排出量も増えていきます。ただ、3人、4人、5人の世帯の平均の排出量はあまり変わりません。人

数よりも、暮らし方により、排出量は影響されるようです。今回、大阪で一番多い排出量の世帯は3人世帯の家庭で 1,068kgでした。この排出量は、ガソリンの使用量も含めたものです。ところが、ガソリンの使用量について、家族皆の使用量を把握していない人が多くありました。まとめるときも、難しかったのです。この機会に、ガソリン使用量について、アイドリングなど運転の仕方について、自転車の利用ができないかなど、家族が話し合い、友の会の目指す生活スタイルを家族に伝えることも、大事だと思います。

今回、新しく励んだことの質問がありました。基本的なことを、やっと始めた会員もあれば、これ以上できないという中から、みつけている例もあります。ここにその一部を表しました。上から、時間のこと、住環境を整えること、エアコンなしで夏を耐えるために家具を移動、整理した人、水滴が出ず、保温にもなるので、ガラス窓にビニールを貼ったり、防寒シートを貼った人がいました。衣類、洗濯のこと、省エネグッズの利用、水のこと、車のこと、車の利用を控えた人が複数ありました。その他に分けています。

CO2削減の為に新しく励んだこと、工夫したこと 一部抜粋

時間	⇒	・早寝早起き
住環境を整える	⇒	・園芸用遮光ネットをカーテンに利用 ・エアコンなしで夏を過ごすために家具を移動、整理 ・ガラス窓にビニールや防寒シートを貼る
衣類、洗濯のこと	⇒	・下着を温かい素材に ・洗濯の工夫(すすぎを手洗いで…など)
省エネグッズの利用	⇒	・LED電球に換える ・省エネタイプの家電に換える
水のこと	⇒	・雨水を利用して花の水やり
車のこと	⇒	・できるだけ歩く、自転車の利用…12人
その他	⇒	・家族で無駄を指摘し合う ・家計簿の数字を家族で話題にする

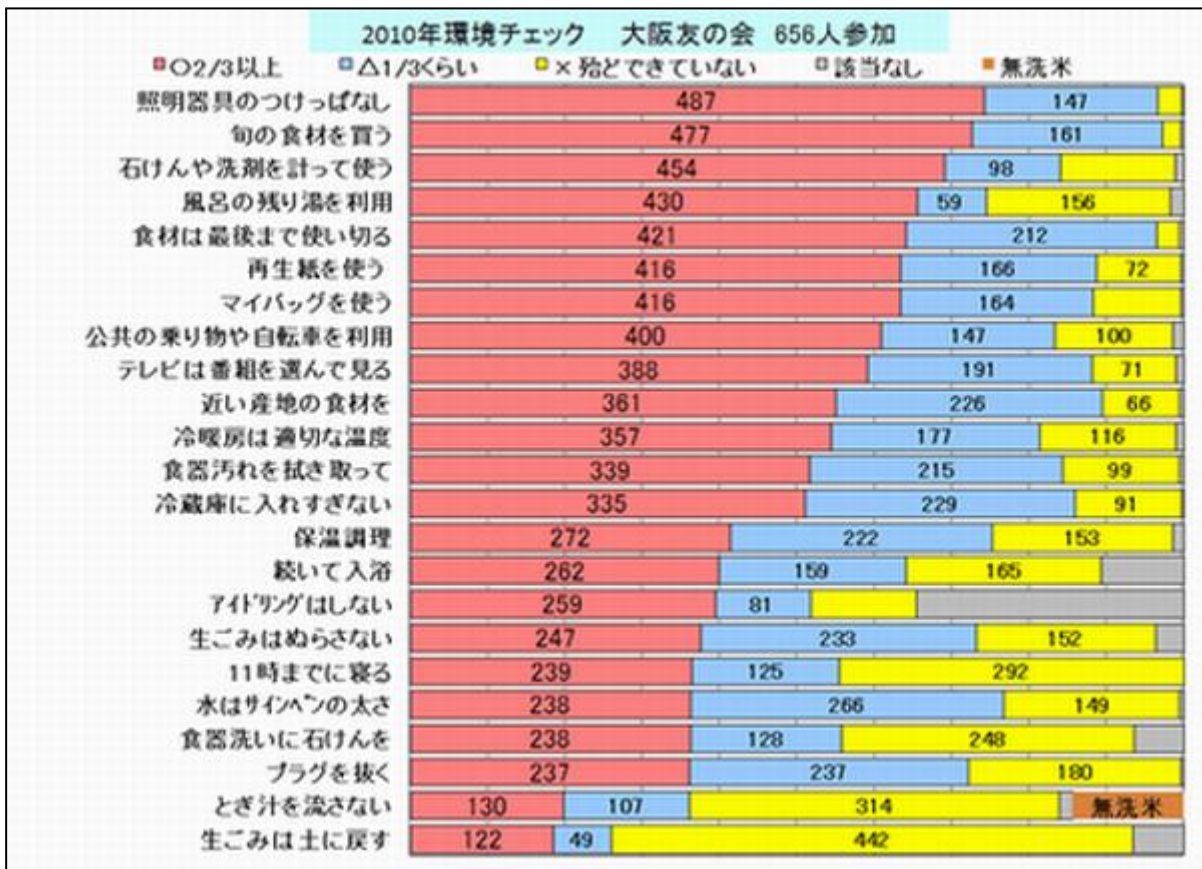
11時までに寝られなかった理由:どんな家事?その他何を?

どんな家事?	<ul style="list-style-type: none"> ・台所片付け 32人 ・(当日、翌日、お弁当)食事用意 29人 ・洗濯 20人 ・家計簿記帳 19人 ・その他
その他何を?	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ 81人 ・パソコン 59人 ・友の会のこと 41人 ・読書 35人 ・入浴 25人 ・手仕事 12人 ・その他

表4 11時以降何をしていますかの質問の結果をまとめたものです。上段はどんな家事をしているのか、下の段はその他何をしているかのまとめです。一番多いのはテレビ、その次はパソコン、友の会のことと続いています。

表5 この表は、環境チェックの今年度のまとめです。

656人の参加がありました。赤が2/3以上できた人、青が1/3くらいできている人、黄色がほとんどできていない人です。数字はその人数です。項目ごとに、その割合を%で表わしました。できている項目の順に並べています。



項目別にみてみます。昨年と大きな変化は見られませんでした。すなわち、例年できている項目〔一番は照明器具のこと〕はでき、そうでない項目(できない一番は、生ゴミを土にもどす)も同じです。土へ戻すの項目は、全体でも、できていないですが、30、40才代で、できている会員は、ほんの数人です。

マイバックを使うという項目は、軽い袋を常時入れておくだけの、守りやすい項目だと思うのですが、できている割合が昨年と比べ、減っていて、残念に感じます。世代別にみると、マイバックのことも、50才までの世代にできていない人の割合が多いのです。もっと呼びかけたいと思います。

このように、項目によっては、若い世代にはできない人の割合が高くなっています。けれども、テレビを選んでみているの項目では、世代による大きな違いはみられませんでした。71人の人が、ほとんどできていないと答えています。先ほど、11時以降起きていて、何をしているかの質問で、81人がテレビと答えています。テレビのことは、生活部の係り会で、11時以降、何をしているかの質問に、テレビを見ている人が多く、びっくりしたという方面、反対に学研都市方面では、テレビを見ているという人はなかったと報告があり、興味深く感じました。

マイバックのことも、再生紙を使うとか、食器の汚れはふき取ってからなど、その人にもよるとは思いますか、すぐに、簡単にできる項目もあります。意識してできることを、増やし、できているを100%にしましょう。

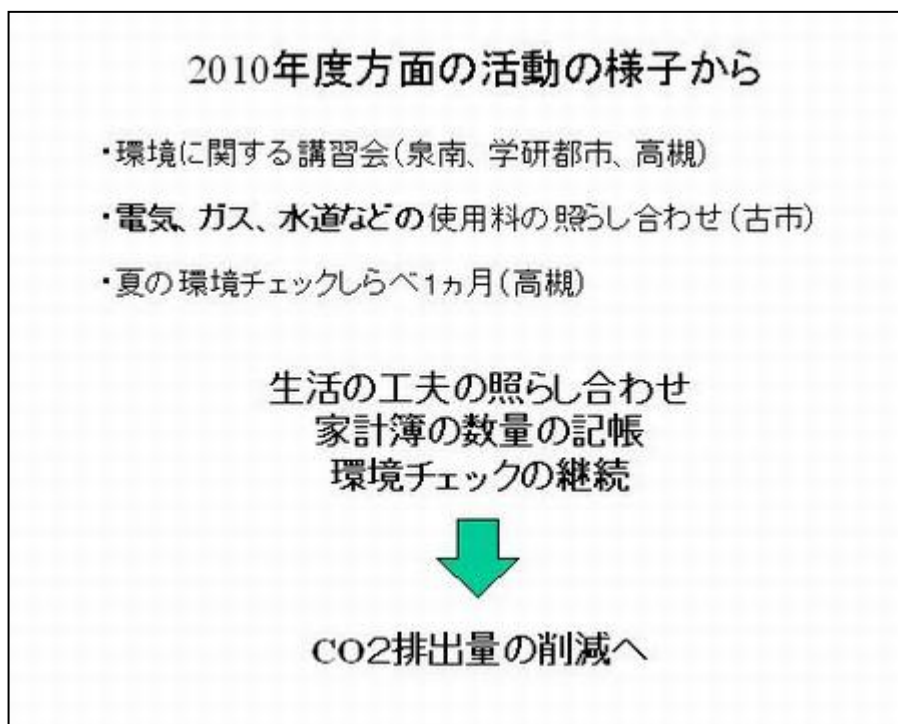


表6 方面毎の環境チェックまとめから、方面全体として意識の高さに差があることを感じました。泉南方面、学研都市方面は、家事家計講習会や、女性センター、小学校などで、環境に関わる講習をしました。古市方面は、方面会の最寄当番に当たると電気、ガス、水道の使用量を発表し、見合ってきました。高槻方面は、昨年夏に環境チェックのしらべを1ヶ月続け、家事家計講習会でも環境の内容の発表をしました。そのように、方面で、環境のことを取り上

げている方面は意識の高い会員が多くなっています。

泉南方面は、排出量削減できている方も多かったのですが、「排出量が記入できた人はアンケートにもしっかり記入できている、まず、公共料金、ガソリンの数量、金額をしっかりと記入することが基本である」とのまとめでした。また、和泉方面からは、「全ての項目でほとんどできている人がおられることがわかり、すごいと思いました。」と感想がありました。そのような、先輩会員の姿勢が、方面全体に伝わるよう、最寄や方面で、話し合いの機会を作って、具体的な生活の工夫を聞きあいたいと思います。家計簿の数量の記帳と、環境チェックを続けましょう。